

# Paola Lenti

## アウトドアの開放感をデザインに投影

登山用のロープを参考にした防水素材で作ったソファ「アイランド」。細いフレームを使うことで、浮遊しているような軽快なデザインに。もちろん座面も広めです。W:4200×D:980×H:670mm。212万5200円〜/パオラレンティ (アルフレックスジャパン)



サローネでも「屋外インテリア」は大注目でした!

## 「ソト用」を「おうち」で使う これだけのメリット

最近のホテルやレストランでは、オープンエアのエリアを作ることが多い。やっぱり、外で過ごす時間は気持ちいいのだと、誰もが実感しているのです。その心地よさを自分の家にも取り入れるテクニックをご紹介します。

**太** 陽の下で風に吹かれていると、それだけでも気持ちがいい。お酒を飲んで会話を楽しむだけで、どんな気持ちも解放されてきます。このような感覚は世界共通なのでしよう。今年のミラノ・サローネでも、屋外で使える家具がたくさん登場しており、インテリア愛好家の目線も、外へと向かっているようでした。

ただし、屋外家具を実際にバルコニーや屋上で使うためには、相応の空間をもっていないわけにはいきません。これは誰もが実践できるわけではない。そこで提案したいのが、屋外家具を屋内で使うこと。高級感がありつつも、どこか軽快感のある素材やディテールをもっているのが、リラクゼーションの空間作りに最適。大きく窓を開け放せば、屋内であっても屋外気分です。

### ソト向けアイテムのキモ 3原則はコレ

Select Point ① 軽やかなデザイン

Select Point ② 高級感のあるルックス

Select Point ③ 高い撥水性&防水性

さらに屋外家具は撥水性や防水性に優れているので、ソファの上でうっかりワインをこぼしてしまった、という場面も問題なし。ヒネリ技にみえませんが、実用的な選択でもあるのです。これだけのメリットがあるならば、どうです? 興味が湧いてきたでしょう?



カッシーナ  
Cassina

### 傑作も現代的に進化中

ル・コルビュジエの傑作「LC3」の姿で、水や紫外線、油性物質に強い素材に変更して、アウトドア仕様。W:990×D:730×H:605mm。57万7500円/カッシーナ(カッシーナ・イクスシー青山本店)

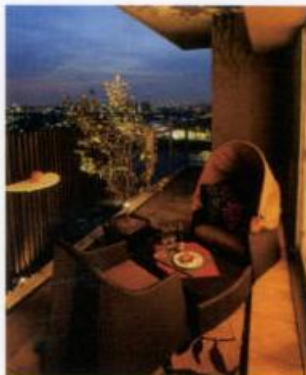


エミュー  
Emu

### 夏の日差しが似合うテーブル

ガーデンファニチャーの名門ブランドが作る「ヘブン ラウンド テーブル」。エキスパンドメタルで作られ、涼しげな雰囲気。φ:80×H:750mm。25万2000円/エミュー (アスブランド 恵比寿店)

### Column



### バルコニーもフル活用してみよう

確かにオープンエアの気持ち良さは理解できます。しかし日本の住宅環境を考えると、広大な庭をもつことは難しい……。加えてマンション住まいともなるとなおのこと厳しいのは事実。そこでオススメなのが分譲・賃貸マンションを低コストで上質な屋外空間に仕上げるこちらの「ファーストリビング」。広さに応じて18万6900円から屋外用ソファやテーブル、床タイルなどがセットになっていて、一気にバルコニーがお洒落な空間に変わります。/東邦レオ